

早期母子接触



当院では出産後早期母子接触を行っています。

早期母子接触とは、出産後早期に赤ちゃんをお母さんの胸に抱き寄せ肌と肌の触れ合いをすることです。赤ちゃんは肌と肌が触れ合うことで安心します。

そして赤ちゃんがおっぱいをほしがっていたら、ぜひ吸わせてあげましょう。

～早期母子接触を行う効果～

- 赤ちゃんの体温が安定します。
- 赤ちゃんとお母さんの絆が深まります。
- 母乳栄養率が高くなります。また母乳期間が長くなります。
- お母さんの子宮復古を早めます。



早期母子接触を実施することでメリットはたくさんありますが、生まれたばかりの赤ちゃんは胎外生活への適応が不安定な時期でもあります。そのため、赤ちゃんとお母さんとの大切な時間を安全に過ごしていただくためにスタッフが見守りまた、赤ちゃんの体の中に酸素が十分保たれているか機械をつけて継続的に観察させていただきます。

機械をつけるうえで赤ちゃんへの負担はありません。

出産後のお母さんまたは赤ちゃんの状況によっては早期母子接触を行うことができない場合もあります。

ご不明な点がございましたら遠慮なくスタッフに声をかけてください。



JCHO 北海道病院 とよひら周産期メディカルセンター